GOJOME
令和4年9月号　No.1058
広報 ごじょうめ
www.town.gojome.akita.jp

故郷(おも)への想い
二十歳(はたち)の門出に誓う

8月15日、五城目小学校で「二十歳のつどい」を行いました。つどいの最後には、実行委員会副委員長の２人が出席者を代表し、故郷の五城目町への想いを込め、誓いの言葉を述べました（関連記事は14～15ページ）。

9
September 2022 No.1058

記録的な豪雨により町内各地で甚大な被害

８月９日からの断続的な降雨により、13日未明に写真中央部を流れる富津内川が氾濫。水は約１．５㍍にわたってあふれ、道路や田畑の冠水、下山内町内の家屋への浸水など、甚大な被害が発生しました。（写真は秋田県防災ヘリから、８月13日午前11時ころ撮影。秋田県総務部総合防災課提供）

内川川、富津内川が氾濫 冠水や浸水被害が発生

８月９日から断続的に降り続いた雨は、12日夜遅くから13日未明にかけてピークを迎え、12日午後10時から13日午前２時までの４時間降水量は、アメダス五城目観測所で１１６・５㍉を記録。また、12日午後10時から午後11時までの１時間の降水量は、観測史上最大となる65・５㍉を記録するなど、町内各地で猛烈な雨に見舞われました。

町では、12日午前９時に避難情報を発令し、より多くの避難所を開設するなどの対応をしてきましたが、内川川と富津内川で氾濫が発生したため、内川地区には13日午前０時30分、富津内地区には午前１時15分に、「警戒レベル５緊急安全確保」を発令しました。

内川川は約４・５㌔、富津内川は約１・５㌔にわたり水があふれ、周囲の湯ノ又町内や下山内町内を中心に、住宅への浸水が発生。小屋なども合わせ、町内の２０１棟が浸水による被害を受けました。

また、冠水や土砂崩れによる道路の一時通行止め、田畑への冠水や土砂の流入など、町内各地で甚大な被害が発生しました。

豪雨による災害のお見舞いを申し上げます

８月９日から13日にかけて本町を襲いました豪雨により、思いがけぬ被害に遭われました方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

このたびの豪雨では、町内の広範囲の住宅で床上床下浸水が発生するなど、多くの町民の皆さまが被災されました。

また、町内の国道、県道、町道では排水不良による浸水や、小規模な土砂災害が各地で発生し、住民生活に大きな影響が出ております。

町としましても、被災された皆さまが一刻も早く元の穏やかな暮らしを取り戻されますよう全力で支援に取り組んでまいります。

どうかご無理なさいませんよう、くれぐれもご自愛ください。皆様の安全と１日も早い復旧をお祈り申し上げます。

五城目町長
渡邉彦兵衛

未曾有（みぞう）の豪雨　町襲う

8月13日午前8時　湯ノ又町内

8月9日からの断続的な降雨により増水した内川川は、13日未明ころに氾濫。黒土観測所では最高水位4.4㍍を記録するなど、平成30年5月豪雨災害時の水位を1.0㍍ほど上回り、約4．5㌔にわたって水があふれ、付近の湯ノ又町内の住宅への浸水など、甚大な被害が発生しました。また、内川川にかかる湯ノ又橋の欄干には大量の流木などが引っ掛かり、川の流れをふさぎかけました。

1町道黒土山内線で土砂崩れが発生（小倉）2冠水と大量の流木が道路をふさぐ（下山内）3国道285号が冠水し、一時通行止めに（新畑町付近）4内川川にかかる橋に大量の流木がたまる（浅見内・家の沢橋）5山から流れた土砂が道路に散乱（浦横町）

内川川の氾濫により、大きな被害を受けた湯ノ又町内。

豪雨の記録・被害の概要（8月25日時点）

▶建物被害状況
- 住家床上浸水……36棟
- 住家床下浸水……63棟
- 非住家浸水……102棟

合　計……201棟

▶町が管理する公共土木施設の被害
- 町道……湯ノ又台線、小川口線など10か所
- 河川……小川口川、大畑沢川など33か所

▶農地・農業施設被害
- 農地への冠水面積…… 80.7㌶（水稲64.6㌶、播種済みの枝豆6.0㌶など）
- 冠水により土砂が上がっている面積…… 28㌶
- 農業用ポンプの冠水による故障…… 7か所

▶人的被害
- なし

▶8月12日の雨量（五城目アメダス観測所）
- 総雨量……151.0㍉
- 1時間最大雨量…… 65.5㍉（12日午後10時～午後11時）
- 3時間最大雨量…… 102.0㍉（12日午後10時～13日午前1時）

▶河川の最高水位
- 馬場目川（久保観測所）…… 3.41㍍（12日午前11時）
- 内川川（黒土観測所）…… 4.40㍍（13日午前2時）
- 富津内川（富田観測所）…… 2.02㍍（13日午前2時）

豪雨災害時の時系列

8月9日

14：30　町災害準備室を設置
16：00　町災害警戒対策室を設置
17：00　全町の787世帯へ高齢者等避難を発令
21：11　大雨、洪水注意報発表

8月10日

4：52　洪水注意報解除
7：00　高齢者等避難を解除
9：33　洪水注意報発表
10：51　土砂災害に関する大雨警報発表
11：05　土砂災害警戒情報発表
11：25　洪水警報発表
13：40　573世帯（馬場目・大川地区を除く）に避難指示を発令
15：58　洪水警報解除
22：50　土砂災害警戒情報解除

8月11日

6：00　避難指示を解除
10：44　洪水注意報を解除
16：20　大雨警報を解除

8月12日

2：36　大雨警報発表
5：39　洪水注意報発表
8：10　土砂災害警戒情報発表
8：20　町災害警戒対策室を設置
9：00　全町787世帯に避難指示発令
10：20　馬場目川氾濫警戒情報発表（避難判断水位3.1㍍到達）
11：00　馬場目川氾濫危険情報発表（氾濫危険水位3.4㍍到達）
23：10　洪水警報発表

8月13日

0：30　内川地区134世帯に緊急安全確保を発令
1：00　町災害対策本部を設置
1：15　富津内地区170世帯に緊急安全確保を発令
15：00　内川地区・富津内地区の緊急安全確保を解除（避難指示は継続）
15：35　土砂災害警戒情報解除
18：00　避難指示を解除

被災された皆さまの復旧を支援しています

災害廃棄物の処理

本年8月の豪雨災害により浸水し使用できなくなった家財などは、緊急的に家の敷地等に出していただくようお願いします。町内事業者が順次回収に伺います。

▼直接搬入する場合

八郎湖周辺クリーンセンター（男鹿市）へ、災害廃棄物を搬入することができます。その際は、町住民生活課への申請が必要となります。

※ごみの回収時や搬入の際は、各自で分別をお願いします。

問 町住民生活課（☎852・5112）

り災証明・被災証明の申請を受け付けています

本年8月の豪雨災害により浸水等の被害を受けられた方を対象に、消防署で「り災証明書」、「被災証明書」の申請を受け付けます。

り災証明書は、住家の被害程度を証明するもので、被災者からの申し出により、住家の被害状況の調査を行い、確認した事実に基づき被害の程度を証明するものです。

被災証明書は、住家以外の建物や家財道具などの被害について、被災写真に基づき、災害の事実を証明する書類です。

詳細は、町消防署へお問い合わせください。

問 町消防署（☎852・2028）

固定資産税の一部減免

本年8月の豪雨災害により被害を受けられた方は、被害の状況により固定資産税が減免となる場合があります。

町では現在、居宅の浸水被害の状況について情報収集を行っておりますが、その状態によって納期未到来部分について一定額の減免を受けることができます。

減免を受けられる場合は申請が必要となりますが、対象となる方へは町税務課から通知します。

また今後、被害の状況が新たに判明した場合などは随時対応します。

※申請書には、浸水の状況が確認できる建物内部の写真を添付されますと、減免割合認定の際の参考となります。

問 町税務課（☎852・5144）

水道料金と下水道使用料の減免

本年8月の豪雨災害により被害を受けた方への支援措置として、次のとおり水道料金と下水道料金の減免を実施します。

▼減免対象者
浸水被害を受けた世帯

▼減免額
9月請求分（8月使用分）の水道料金および下水道使用量の全額を免除

▼申請に必要なもの
災害時の水道料金および下水道使用料減免申請書

▼申請期限　9月30日㈮

問 町建設課上下水道担当（☎852・5133、5263）

住宅リフォームを補助

本年8月の豪雨により住宅が被災された方を対象に住宅のリフォームを補助します。

▼対　象
半壊または床上浸水以上の住宅被害を受けた方
※り災証明書を添付してください

▼補助対象工事
❶～❸すべてを満たすもの

❶大雨に起因する被害か所の原形復旧を目的とする工事

❷町内に店舗を有する建設業者等と工事請負契約を締結するもの

❸補助対象工事費が50万円以上（税込み）のもの

▼補助金額
補助対象工事費の5㌫、上限8万円

秋田県でも同様の補助事業を実施しています。県の補助金額は補助対象工事費の10㌫、上限8万円で、町と県の両方の申請が可能です。

問 ●町リフォーム補助　町建設課建設担当（☎852・5252）
●県リフォーム補助　秋田地域振興局建築課（☎860・3491）

水害時の衛生対策

床上・床下浸水後は、食中毒や感染症が発生しやすくなります。特に感染症予防のためには清掃と乾燥が最も重要です。

▼床下浸水、敷地内の消毒
し尿層や泥濘した汚水が付着した壁面、乾燥しにくい床下等の消毒です。希望される場合は、消石灰を配布します。消石灰を散布する時は、手袋とマスクを装着し目に入らないよう注意して下さい。

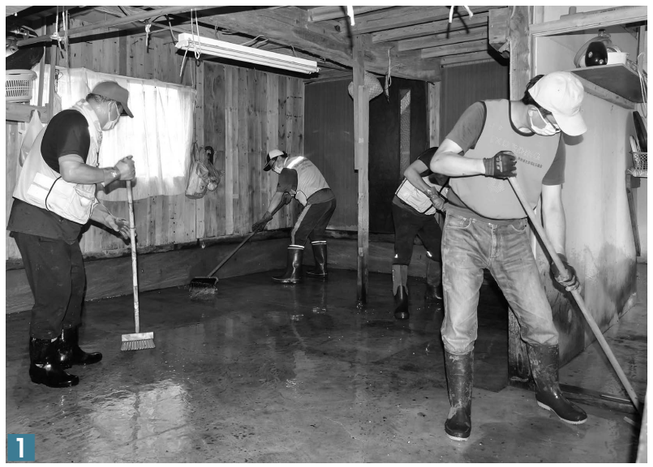
▼床上浸水
屋内の泥の除去、水での洗浄、雑巾等での水拭き乾燥後に消毒が可能になります。消毒可能となった方は町健康福祉課にご連絡ください。

問 町健康福祉課（☎852・5180）

ありがとう 広がる支援・応援の輪

現在、町には国・県の職員や多くのボランティアが駆け付け、災害からの復旧・支援活動を行っています。

また、多くの個人・団体から支援金や炊き出しなどのご支援・ご協力をいただいております。



1・2県内各地から「災害ボランティア」の方々が現地へ連日駆けつけ、泥よせや使えなくなった家財の運搬など、支援活動を実施しています　3石井国土交通副大臣や金田衆議院議員、佐竹知事、国土交通省職員らが復旧に向け内川の現地を視察　4ふるさと五城目会の髙澤博彦会長㊨から渡邉町長㊧へ見舞金を手渡していただきました　5五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村で組織する県道改良整備期成同盟会からも県知事に復旧支援を緊急要望　6岩手県大槌町のソーシャル・ネイチャー・ワークスの社員5人が災害ボランティアや被災された皆さんにニホンジカの串カツやかき氷、フランクフルトを提供　7災害ボランティアや地域の皆さんにかき氷を振る舞う伊藤萬治郎さん㊧（85歳・新畑町）　8本年3月に復活した湯の越温泉（内川浅見内）は、被災された方や災害ボランティアに乳白色のイオウ温泉の入浴を無料で提供　9宮城県の社団法人日本カーシェアリング協会は秋田信用金庫五城目支店を通じて内川地区住民に軽自動車3台を貸し出す

災害支援金を受け付けています

本年８月の豪雨災害による被災に対し、町では災害復旧や被災者支援を目的としたふるさと納税（災害支援）および寄附金（災害支援）を受け付けています。

ふるさと納税サイトを活用した寄附金は８月25日現在、92件、1,101,500円の寄附をいただいております。

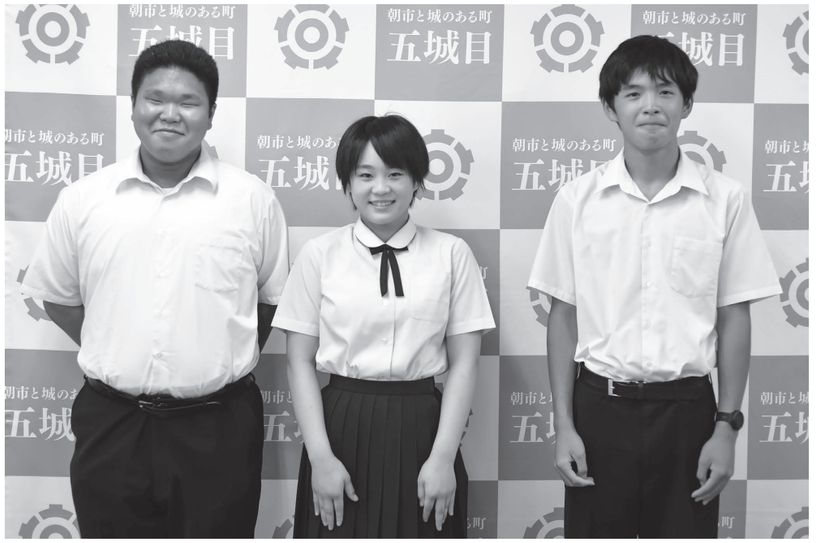
皆さまの温かいご支援をお願いします。

※右のQRコードから、支援金受け付けのページへアクセスできます。

問 ●ふるさと納税（災害支援）
町まちづくり課（☎852・5352）
●寄附金（災害支援）
町総務課（☎852・5332）

輝け！五城目びと 02

全県総体で好成績を収め、東北・全国大会へ出場



沢田石□□さん㊧（五城目一中３年・湯ノ又３区）

佐々木□□さん㊥（五城目一中３年・岡本一区）

畠山　□□さん㊨（五城目一中３年・岡本一区）

本年７月の「全県中学校総合体育大会」で好成績を収め、８月の東北大会・全国大会へ出場した沢田石さん、佐々木さん、畠山さんの３人。

柔道の個人戦に出場した佐々木さんは、得意技の「内股」を武器に、自ら積極的に技をかけにいく姿勢を貫きながら一戦一戦に臨みました。

「練習で特に磨いてきた組み手争いで優位に立ち、思いどおりの展開で試合を進めることができた」と総括するように、県大会では終始危なげない試合運びで見事優勝。その後行われた８月５日の東北大会では準優勝し、８月24日には全国の舞台を戦いました。

佐々木さんは、「柔道が好きで、今まで一生懸命取り組んできた。全国大会では、中学校生活を懸けて築いた自分のスタイルを全面に出し、どこまで通用するか確かめたいという気持ちで挑み、最後まで自分を信じて戦うことができた」と、長い夏を振り返りました。

畠山さんと沢田石さんは、同じ陸上競技部に所属。400㍍走に出場した畠山さんは、出だしのスピードと後半の粘りを強みとする走りを発揮し、県大会で４位入賞。砲丸投げに出場した沢田石さんは、小学生のころにラグビーで培った持ち前のパワーと、日々研究と改良を重ねたフォーム（投げ方）を武器に同大会で３位入賞。それぞれ、８月８日から10日に行われた東北大会の舞台を踏みました。

畠山さんは「３年生になってからコーチにすすめられて始めた400㍍走が自分に合っていて、東北大会への出場が叶った。東北大会でも緊張せず、自分の走りができた」と、沢田石さんは「いろいろな選手の投げ方を見て、日々勉強してきた。東北大会では、強い選手たちから学びながら、自分のベストを尽くすことができた」と、それぞれ大舞台を戦い終えた感想を話しました。

がんばる！ヤング YOUNG! 20

若者の元気は町の元気！
部活動などをがんばる
高校生や大学生を紹介します！

加藤　□□さん（17歳・仲町）

秋田工業高等学校３年、陸上競技部所属。長距離種目の「3,000㍍障害」で県大会と東北大会で準優勝し、８月に行われたインターハイへ出場しました。

実直に努力を重ね インターハイ出場を果たす

「全国高校駅伝大会」への27回の出場や同大会での県勢最高となる４位入賞、各種大会の個人種目での上位入賞など、輝かしい実績を誇る名門・秋田工業高校陸上競技部に所属する加藤さん。２年前に同部へ入部した際は、周囲との実力の差を痛感したそうです。

「部員のほとんどが前期選抜で入学した人たちで、一般選抜を経て入った自分とは大きな差があり、タイムも部内でいちばん遅かった。また、部内での順位がそのまま県大会の結果へ反映されることが多く、部のレベルの高さを感じた」

加藤さんがそう振り返るように、経験したことのない環境に当初は戸惑うこともあったそうですが、「誰か１人にでも勝とう」「毎日みんなより１㌔でも多く走ろう」と、自身の向上のための原動力に変え、ひたむきに努力を重ね続けました。

また、寮生活を送る中での生活面での自立や、寮長としての経験が精神面を成長させ、真摯に競技へと向き合う姿勢がさらに磨かれました。

その加藤さんが専門とする種目は、コース内に設けられたハードルや水濠などの障害物を跳び越えながらタイムを競う「3,000㍍障害」で、日々の走り込みや手作りのハードルでの自主練習などの成果を発揮し、本年６月の県大会、東北大会ともに準優勝。最高峰の舞台となる、８月の「全国高校総合体育大会（インターハイ）」への出場を果たしました。

加藤さんは、「初めて経験する舞台で雰囲気にのまれてしまった部分もあったが、全国から集まった選手たちと競い合ったことはとても良い経験になった」と、充実の夏を振り返ります。

現在は、本年10月の全国高校駅伝大会県予選へ向けて練習に励む最中で、「部内の熾烈な競争を制し、大会出場メンバー７人の枠を勝ち取れるよう頑張りたい」と話しました。

イギリス出身のゾーイさんが新しい外国語指導助手に着任！

本年８月から、新しい外国語指導助手として、イギリス出身のゾーイさんが着任しました。

今月号では、ゾーイさんの着任のあいさつをご紹介します。

はじめましてゾーイです

Hello everyone in Gojome-Machi!
My name is Zoe Aba Dennis Fell, I am happy for you to call me Zoe.
I am from a big town called Wokingham in Berkshire, England.
My town also has a morning market, just like Gojome. Our market has lasted since 1219. A long time!
This is my first time in Japan. I am very happy to be here. I am excited to learn more and try my best.
My hobbies are cooking (and eating!), reading and travelling. I enjoy watching football (soccer). I am excited for the 2022 World Cup. I will be supporting England, Ghana and Japan!
If you see me around town, please feel free to say hello- I will say hello and wave back!
Thank you for welcoming me into your town- I will work hard.

五城目町の皆さん、はじめまして！ゾーイ・アヴァ・デニス・フェルです。私のことは「ゾーイ」と呼んでください。

私はイギリスのバークシャーにあるウォーキンガムという大きな町の出身で、五城目朝市と似たような、1219年から続く朝市があります。日本に来るのは初めてという中で、五城目に来ることができて嬉しいです。これからもっと町について学び、五城目での暮らしを満喫したいです。

趣味は料理（と食べること）、読書、旅行です。フットボール（サッカー）を観戦するのも好きで、今年のワールドカップが楽しみです。イングランド、ガーナ、そして日本を応援します！

町で私を見かけたら、気軽に声をかけてください。あいさつをして手を振ります！

私を五城目町に迎え入れてくれてありがとうございます。一生懸命働きます。

TOWN TOPICS まちの話だい

7月31日 五城目建設技能組合の皆さんが町をきれいに

７月31日、五城目建設技能組合の皆さんが町内の環境美化活動を行いました。

当日は、同組合の14人が参加し、草刈機や建設機械を用いながら、イオンスーパーセンター五城目店前から特別養護老人ホーム広青苑前までの町道沿いの歩道の草刈りや路側帯の泥よけなどを行いました。

同組合代表の藤井好春さん（71歳・野田）は、「町の玄関口となる場所の景観を良くしようと、今回の活動を行いました。今後も、町のどこかでこのような活動を実施したいです」と、お話ししていました。

五城目建設技能組合の皆さんが、奉仕活動として、町道沿いの歩道の草刈りや路側帯の泥よけなどを行いました。

8月1日 地域図書室「わーくる」来室者1万人を突破

昨年４月にオープンした地域図書室「わーくる」の来室者が、８月１日に１万人を突破しました。

１万人目の来室者となった原田□□さん（五城目一中３年・富田）、原田□□さん（五城目小４年・富田）姉妹には、武田副町長から認定書が、畑澤教育長から記念品が贈られました。

原田さん姉妹は「学校が夏休み期間中で、わーくるはほぼ毎日利用しています。今日も２人で勉強をしにきたら１万人目の来室者となって驚きました。今後もたくさん利用したいです」と、お話ししていました。

地域図書室「わーくる」の1万人目の来室者となった原田さん姉妹に、武田副町長㊨と畑澤教育長㊧から記念品・認定書が手渡されました。

8月24日 英霊に平和を誓う「戦没者追悼式」

８月24日、五城館で「町戦没者追悼式・平和祈念のつどい」を行いました。

戦後77年を迎えた今年は、町内から25人が参列。黙とうの後、537柱の英霊に献花をささげ、戦没者の冥福を祈りました。

式の最後には、町遺族連合会青年部の菊地政明さん（56歳・東磯ノ目）が「戦争の記憶が風化し、国民が戦争の悲惨さ、平和の尊さを忘れつつある中、令和という新しい時代を生きる私たち青年部は、二度と戦争をしてはならないという声を広く世界に向け発信していきたい」と、平和へのメッセージを述べました。

参列者を代表し、菊地政明さんが、平和へのメッセージを述べました。

8月26日 みんなで長寿を祝う「敬老福祉式」

８月26日、町役場正庁で「敬老福祉式」を開催しました。

式では、本年度中に70歳（古稀）、77歳（喜寿）、80歳（傘寿）、88歳（米寿）、90歳（卒寿）を迎えらえる方々に寿状と記念品を贈り、長寿を祝いました。

引き続き、老人クラブ連合会表彰が行われ、老人クラブ活動に功績のあった方々に表彰状が授与されました。受章者は以下のとおりです（敬称略）。

●老人福祉功績

清水　清孝（今　町）、小武海妙子（新畑町）

小玉　哲男（新里町）、佐藤　　誠（矢場崎）

出席した代表の方々に渡邉町長㊧が寿状を手渡し、長寿を祝いました。写真㊨は卒寿の畑澤達雄さん（湯ノ又2区）。

4

1

3

2

8

5

7

6

1 森山頂上を目指して登山 2築約140年のかやぶき古民家で昔の生活を体験（シェアビレッジ町村） 3ドローンの操縦を体験（地域活性化支援センター） 4馬場目川で水生生物探し 5座禅を組んで精神統一（高性寺） 6木材を加工しながらカッティングボードづくり（WOOT家具） 7遺跡などの出土品を見ながら当時の様子を学習（文化の館） 8消防服を着ながら放水などを体験（五城目消防署）

地域は学びの宝庫

夏休み子ども体験塾（7/25～8/19）

五城目小・五城目一中が夏休み期間中の7月25日から8月19日にかけて、「夏休み子ども体験塾」を行いました。

夏休み子ども体験塾は、子どもたちが地域の「ひと・もの・こと」に関わりながら地域を知り、様々なことを学んでもらおうと、町教育委員会が主体となって昨年度から実施しています。

子どもたちは、それぞれの分野での専門的な知識を持つもっと森山をもりあげ隊、ＮＰＯはちろうプロジェクト、株式会社スリーアイバードの皆さんや、高性寺の八木下真全さん、WOOT家具の倍賞迪人さん、シェアビレッジ町村の半田理人さんなどに教わりながら、意欲的に体験活動に取り組みました。

ふるさとを想う

ふたつの立場で魅力発信

齊藤大蔵（岡本二区出身）

平成31年3月に首都圏での職を辞し、ある覚悟の上で秋田に身をおいて3年が経過しました。日々の業務の都合で平日は県南、土曜日と日曜日は五城目に滞在しています。

この3年間、社会に目を向けると新型コロナウイルスの感染拡大により生活様式は大きく変化しましたが、その中でも五城目の有志のみなさまと新たな出会いがあり、朝市通りに面したちよだ五城目交流館の事務局、もっと森山をもりあげ隊の事務局長としてボランティア活動に携わっています。

第一回定期登山での一コマ

「ちよだ五城目交流館」は民間宿泊施設であり、文字通りの交流の場でもあり、県内各地はもとより、全国からの来館者がいます。今年は新たな取り組みとしてオンラインツアーをはじめ、築110年の古民家や歴史ある朝市の紹介を通じて、多くの方々と触れ合い、五城目は「何をやっているのか気になる町」であることを良く耳にします。その場にいると気が付かない五城目ならではの魅力があると思われます。

また、昨年度からは「地域づくり活動支援事業」の実践団体として県からの支援を受け、農作業体験やだまこ鍋などの郷土料理の調理体験を企画・開催し、違う視点での魅力の発信を行っています。

「もっと森山をもりあげ隊」では登山道の周辺を含む環境保全活動を通じて、森山の魅力を発信し、ひいては五城目の活性化を目指しています。2人の手探りから始めた活動も現在のメンバーは様々な立場の有志の36人となり、みなさまの森山を愛する表れと感じています。このような社会貢献活動に携わることは、秋田に身をおいた当初の目的のひとつであり、ある程度の達成感を感じています。

今後も、ふるさと五城目会の理事として五城目の様々な課題の解決や活性化の一助となればと思い、活動していきたいと思います。

写真左が私です。右はちよだ五城目交流館代表の小林敏夫さん。

ごじょうめの文芸

【短歌】

夏至の日の日暮れは長しと語り合ひ
仄かに白き冷や奴食ふ　大川　小熊　正明

それぞれの秘しことあれど語らへば
共鳴し合い笑ふ一時　岡本　大石　政子

夏の夜の遠く聞こえる花火音
門前に立ちあがるを待てり　西磯ノ目　小玉　明子

【俳句】

コンバイン油を飲んで出番待つ　八田　伊藤　豊子

頭垂れ刈り時早くなりそうな　八郎潟町　北嶋美保子

夏の夜の弾けるメール孫と爺　湯ノ又　畑澤トミ子

供物食ぶあと何年や生身魂　畑町　本間　恵子

柿若葉術後の目には射る如し　湯ノ又　松橋テル子

【川柳】

世話すればしただけ答え出てくれる　長町　平川のぶ子

坪庭に育ち過ぎてる記念の木　西野　佐藤ちずる

コツコツと積んだ私という歴史　大川　渡部　光人

起きあがり小法師に学ぶしたたかさ　紀久栄町　柴田　銀河

集落支援員 じゅっちゃんの ALOHA（アロハ）! 五城目町。

五城目町の皆様、Alo-ha！　集落支援員の八嶋美恵子です。8月に大雨の被害に遭われた地区の方々に、心よりお見舞い申し上げます。自然災害は、いつ起こるか分からないからこそ、毎日の生活のなかでも気楽に頼り合える関係性を築いていくことが大切だと実感しております。

さて、今月は日本語で、「生命力・超自然の力」など、“ハッとするような自然のエネルギー”を表現する「Mana（マナ）」というハワイ語にまつわるお話です。五城目で暮らしていると、そんな「Mana」を感じる瞬間が多々あります。

早朝や夕方、霧がかった空気や、森山の影に陽光が反射した時、そっと足を止めて見入ってしまうことがあります。また、大きな野鳥を見た時、鳥のきれいな鳴き声に気づく瞬間も、なんだかドキッとします。

足を延ばして「ネコバリ岩」周辺を歩いた時、周囲よりも冷たく感じる空気のなかで深呼吸し、水流や葉の音に耳を傾けると別世界にいるかのような感覚になります。

ネコバリ岩まわりの空気感

また、わたしは温泉が大好きなのですが、特に町内各温泉の駐車場には道路沿いとは違う空気（杉の濃い香りなど）が流れているのです。お風呂に入る前後には、駐車場でぼーっと立ち止まり、じっくりとその空気感を味わいます。これは、お風呂・サウナと相まってさらに癒しを得られる気がするので、おすすめです！（笑）

よろしければぜひ、皆様にとって「Mana」を感じること、場所、食べ物などを教えてください。五城目で暮らしていても、日々、知らないことを発見するような気持ちで町を回っていたいと思っています。

五高NEWS（ニュース）

創立80周年

五城目高校のわだいを定期的にお届けします!

弓道部女子団体　東北大会第2位!!

～感謝の気持ちを胸に～

私たち五城目高校弓道部は、6月25・26日に行われた東北高等学校弓道選手権大会の団体戦で第2位という成績を収めることができました。

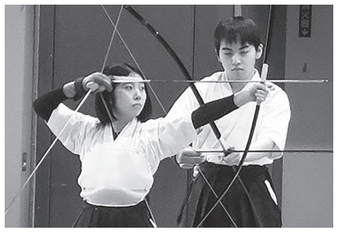
このような成績を収めることができたのは、毎日ひたすら練習し、感覚を体に叩き込んだことと、コーチや先生、保護者の方々のサポートがあったからだと思います。私たちのコーチは、弓道のことを誰よりも知っており、細かく、時には厳しく情のあるご指導をしてくださいました。また、五城目高校の弓道場はとても自然豊かで、このような素晴らしい環境の中で弓道ができたことに深く感謝しています。

東北大会に出場するまでの道のりは決して平坦なものではなかったのですが、最高の仲間がいたからこそ乗り越えることができました。これからも周りの方たちへの感謝を忘れずに生活していきたいと思います。

今後とも五城目高校弓道部への応援をよろしくお願いします。

（弓道部主将　3年　畑沢　祐奈）

女子団体準優勝メンバー


部活動紹介での1コマ

9月の主な行事予定

16日㈮～
　就職試験解禁（3年）
22日㈭
　80周年記念森山登山

五城目高校ホームページ：http://www.gojome-h.akita-pref.ed.jp/

二十歳のつどい

輝く未来へ、新たな門出

8月15日、五城目小学校の階段教室で「二十歳（はたち）のつどい」を行い、本年度の対象者61人のうち、40人が出席しました。

つどいでは、渡邉町長が「それぞれが思い描く将来像に向かって、ゆるぎない信念と決意で自分の人生の道を切り拓いてほしい」と式辞。その後、五城目第一中学校時代の恩師の京谷明仁さん、伊藤久さんの2人がスピーチを行いました。

最後には、出席者を代表して服部翔聖アディソンさんと渡邉真咲さんの2人が誓いのことばを述べました。

五城目小6年生がメッセージカードで祝福

今回のつどいに際し、会場となった五城目小の6年生が、出席者をお祝いする手書きのメッセージカードを作成しました。メッセージカードは会場内に飾られ、出席者はメッセージに目を通しながら、「これからどんな大人になりたいですか」「五城目のどこが好きですか」などの質問に「人を幸せにする人」「どこにいても森山が見えるところ」と、返事を書きました。

このメッセージカードは、つどいの終了後に、地域図書室「わーくる」内に飾られています。

1 40人が出席し、五城目小学校階段教室でつどいを実施 2・3 五城目小6年生作成のメッセージカードが会場内に飾られ、出席者1人ひとりが返事を書きました 4 来賓の方々が、出席者の新たな門出をお祝い

この町の、ここがスキ!

参加者の皆さんに、五城目町の好きなところなどを聞きました。

京野響暉さん㊧・渡邉龍真さん㊨

佐沢　翼さん㊧・藤井飛来さん㊨

佐藤　槙さん㊧・佐藤綾香さん㊨

服部翔聖アディソンさん㊧
渡邉真咲さん㊥・一関宇慧さん㊨

渡邉龍光さん㊧・松田　魁さん㊥・坂田光聖さん㊨

出席者代表「誓いのことば」

生まれ育ったこの町へ、いつの日か恩返しを ―

出席者を代表し、誓いの言葉を述べた服部翔聖アディソンさん㊧と渡邉真咲さん㊨

私たちがこの日を迎えられましたのも、地域の方々のお力添えや、これまで育ててくれた家族のおかげと心から感謝しております。

一昨年の春以降、新型コロナウイルスが流行し、誰もが想像していなかった「今」があります。経済は低迷し、緊急事態宣言やオンライン化など私たちの日常は大きな変化を余儀なくされ、未だに終息を迎えておりません。

それぞれの思うことはたくさんあると思いますが、このような状況だからこそ、各々（おのおの）が将来を考え、協力しながらこの世の中を元気にしていければと感じております。

予測がつかない不安の中、高校の卒業式を迎えた私たちですが、学生として勉学に励む人、すでに就職して仕事に奮闘する人など、置かれている立場は違いますが、それぞれが自身の目標に向けて、一歩ずつ歩み続けている最中です。

本日の会場となった五城目小学校新校舎は、もちろん私たちが通った学び舎（や）ではありません。しかし、あえてここで迎えた本日のつどいは、とても意義のあることだと感じております。

「いつか、この小学校に通う我が子を五城目町で育てることができたなら」と思った人もいるかもしれません。小学校を卒業して10年、小学校が新しくなることを想像していた人は、果たしていたでしょうか。

町は少子化で一学年の人数も少なくなっており、小学校が地域のコミュニティとして、様々な機能を兼ね備えたものとなり、より一層、町民一人ひとりの繋がりが必要になりつつあります。5年、10年と町も人も変化していかなければなりません。一人ひとりが町に興味を持ち、知ることでもっとアピールできるものがあるかもしれません。そして、その役目を担っていくのが、これからの私たちだと思います。また、様々な機会で権利を与えられている責務を全うしていくことが、これからの私たちの課題でもあります。

この「五城目町」から離れる人もいるかもしれません。ですが、私たちの「五城目町」に対する思いが失われることはありません。私たちは、たとえどんな形であれ、いつの日か恩返しができるよう精一杯、自分の決めた道を進んでいきます。

この日を迎えた感激を深く胸に刻み、強い意志を持ち、これからの人生を歩んでいくことを誓います。

新型コロナウイルスワクチン接種のご案内

4回目接種

▶接　種　間　隔　3回目接種日から**5か月以上経過後**

▶接種券送付時期

60歳以上の方	4回目接種ができる月の前月に発送します
18~59歳で「基礎疾患がある方」「その他重症化リスクが高いと医師が認める方」「医療従事者等」「高齢者施設等の従事者」	接種を希望する方は、接種券の発行申請が必要です。町ホームページに申請方法を記載しておりますので、ご確認ください

▶接　種　場　所　千葉内科医院（個別接種）

本年５月以降に千葉内科医院や町民センターで３回目の接種を受けた方は、接種券一体型予診票等書類一式を持参のうえ、診療時間内に医院窓口に予約申し込みをお願いします。

「医療従事者等」「高齢者施設等の従事者」で勤務先で４回目接種ができない方は、**町健康福祉課（☎852・5180）**へご連絡ください。

3回目接種

２回目の接種日から５か月を経過した方に、順次接種券をお送りします。
すでに接種券をお持ちの方で３回目接種をご希望の方は、速やかな接種にご協力をお願いします。

5～11歳（小児ファイザー）の接種　９月以降のワクチン接種日は次のとおりです。

１回目接種日	２回目接種日	定 員
9月16日㈮	10月７日㈮	30人

▶接　種　場　所　湖東厚生病院
▶受　付　時　間　午後２時30分、午後３時、午後３時30分

●**スマートフォンから申し込む場合**
➡右のＱＲコードから予約してください。

●**パソコンから申し込む場合**
➡町ホームページトップページの「ピックアップ」にあるバナーをクリックし、予約してください。

予　約　方　法	予　約　期　間
専用ダイヤル　✉0570・666・764（午前９時～午後４時）	９月６日㈫、９月 7日㈬
ウエブ　24時間受付（受付初日は午前９時から）	９月６日㈫～９月11日㈰

オミクロン株対応ワクチン

本年７月22日、８月８日に開催された「厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」において、新型コロナウイルスのオミクロン株に対応したワクチンの追加接種について議論が行われました。

接種対象者や接種間隔等の接種方法については、今後得られるデータや諸外国の動向等を踏まえ、引き続き審議することとされています。

町では、引き続き情報を収集し、実施が決定された場合には速やかに対応できるよう準備を進めてまいります。

▶問い合わせ先　接種券の送付や予約等に関するお問い合わせ
五城目町コロナワクチン予約専用ダイヤル　✉0570・666・764　（平日午前９時～午後４時）

発熱などの症状があり受診を希望する場合は まずはかかりつけ医に必ず電話でご相談ください

「かかりつけ医」がいないなど、医療機関に迷う場合は、「あきた新型コロナ受診相談センター」へご相談ください。紹介された医療機関を受診する際は、必ず事前に受診先へ電話してください。

▶あきた新型コロナ受診相談センター（コールセンター）の電話番号
☎018・866・7050（24時間受付）
☎018・895・9176（8：00～17：00受付）
✉0570・011・567（8：00～17：00受付）

町職員採用試験（大学卒一般行政・大学卒保健師）を行います

町では、令和５年度採用の職員採用試験を行います。試験の概要は次のとおりです。

▶採用予定人数と受験資格
- 大学卒一般行政　若干名
- 大学卒保健師　１人

１．平成５年４月２日から平成13年４月１日までに生まれた方
２．平成13年４月２日以降に生まれた方で大学卒または令和５年３月卒業見込みの方

▶給　与
- 大学卒初任給
  182,200円（原則として）
  （給与条例により各手当を支給します）

▶一次試験日時・会場
- 令和４年10月16日㈰
  午前９時受付開始
- 秋田県市町村会館（秋田市）

※一次試験は「秋田県市町村等職員採用統一試験」として、秋田県町村会に委託し実施します。

▶試験の方法
- 一次試験（教養試験・検査（性格特性検査））
- 二次試験（口述試験・作文・身体検査）

※二次試験は、11月中旬～下旬に行う予定です。
- 資格調査

▶受験申込の受付期間（大学卒程度）
- 8月31日㈬～9月21日㈬

▶問い合わせ、申込書請求、受験申込先
〒018-1792
五城目町西磯ノ目一丁目１番地１
五城目町役場総務課（☎852・5332）

※詳細は、町ホームページに掲載しています（https://www.town.gojome.akita.jp）。

生活支援臨時特別給付金事業を実施しています

●**住民税非課税世帯**

令和４年度の住民税（均等割）が非課税の世帯で令和３年度の生活支援臨時特別給付金事業に該当していない世帯に対して確認書を送付しましたので、内容を確認し、必要事項を記入のうえ関係資料を添付し町総務課へ返信してください。

申請期限は、11月４日㈮です。忘れずにご返信ください。

●**家計急変世帯**

住民税非課税世帯に該当する方以外の世帯のうち、**新型コロナウイルス感染症の影響を受けて**令和４年１月以降の家計が急変し、**世帯員全員の**それぞれの１年間の（給与収入、事業収入、不動産収入、年金収入の**経常的な**）収入見込額が住民税の非課税となる水準に相当する額以下である世帯が該当しますので、町総務課または町ホームページから申請書を取得し、記入のうえ関係資料を添付し町総務課へ提出してください。

申請期限は、９月30日㈮です。忘れずに申請をお願いします。

※上記に関わらず、住民税が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外となります。

問 町総務課（☎852・5332）

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため 町民の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症の第７波により全国的に感染者が急増していることから、感染のまん延を未然に防ぐため、感染防止対策や密を避けるなど適切な行動に努めるようお願いします。

- 従来と同様に手指の消毒、状況に応じた正しいマスクの着用、こまめな手洗い、うがい、三密の回避、十分な換気といった基本的な対策を徹底する。
- 県外との往来は訪問先等の感染状況を踏まえ判断し、一人ひとりが基本的な感染防止対策を図る。また、帰宅後の健康観察や必要に応じてＰＣＲ検査等により感染拡大防止対策を図る。
- 飲食を伴う集まりは、「長時間を避け」、「マスク会食」を行うとともに、「参加人数に応じた席の配置」や「十分な換気」を徹底する。
- 咳、発熱、喉の痛み、体のだるさ、味覚、嗅覚の異常を感じたときは、無理に外出せず速やかに「かかりつけ医」に電話で相談する。

これからもお元気で。元気に長生き！

町で90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

◆90歳を迎えられた方（8月20日現在）

7月25日	□□ □□さん（高 崎）	7月25日	□□□□□さん（町 村）
8月 1日	□□□□□さん（雀 舘）	8月14日	□□□□□さん（富 田）
8月15日	□□□□□さん（岩 野）	8月17日	□□ □□さん（広ケ野）

畑仕事に励む

□□□□□さん（岩 野）

「子どものころから、母とよく畑に通っていた」と□□□さん。今も毎朝、家の近くにある畑に足を運びながら、「家族の健康のため」と思いを込め、ナスやキュウリ、トマトなどの野菜を育てています。

畑仕事で体を動かしたり、自分で作った野菜を食べたりすることが、健康につながっているのではとのことでした。

旅行が好き

□□□□□さん（広ケ野）

「車を運転するのが好きで、妻とよく旅行へ出かけた」と□□さん。岩手や北海道、群馬や長野など、各地の名所を訪れたそうです。

また、上小阿仁村や五城目の山へよく出かけ、山菜採りなどを楽しんだそうです。

長寿の秘訣（ひけつ）は、「健康に留意しながら日々の生活を送ること」と、話していました。

こどもの木

あそびにおいでよ♪♪

▶利用時間　月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前９時30分～正午、午後１時～午後２時30分

今月のわんパーク（バス行事以外は午前10時開始）

▶９月 7日㈬　小児救急講習会～もしものためにできること～
※五城目町消防署から救急救命士が来所

▶９月14日㈬　バスに乗ってぶどう狩りに行こう
（潟上市　加賀谷果樹園）
※午前９時30分に出発し、正午に帰園予定。
雨天時は大川分園

▶９月22日㈭　ちいさな秋まつり＆誕生会

- いずれも、事前予約をお願いします。
- こどもの木は当面、町民限定の利用となっています。ご不便をおけかしますが、ご理解とご協力をお願いします。
- 状況により、行事内容が変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

問 もりやまこども園内
こどもの木（☎852・3805）
✉ kodomonoki@kids-moriyama.or.jp

9月 健診お知らせカレンダー

健　診

26日㈪　乳児健康診査

対象　令和３年11月
令和４年２月、５月生まれ
受付　12時45分～13時15分
場所　役場１階保健室

その他

6日㈫・20日㈫
母子健康手帳・子育て支援クーポン券の交付

受付　９時～15時
場所　健康福祉課
※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください。

14日㈬　離乳食づくり教室

受付　10時～正午
場所　ケアセンター五城目２階
※対象者には通知済みです。

16日㈮　１歳児健康相談

対象　令和３年６月～８月生まれ
受付　10時～10時30分
場所　役場１階保健室

問 町健康福祉課（☎852・5180）

後期高齢者医療制度のお知らせ

10月1日㈯から被保険者証が新しくなります

現在お使いの被保険者証は、９月30日㈮で期限切れとなります。10月１日㈯から有効な被保険者証は、９月下旬にお届けします。新しい被保険者証は水色となりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

◆一定以上所得のある方の医療費の窓口負担割合が2割に変わります

今回、窓口負担割合が「２割」と記載された被保険者証が交付された方は、10月１日㈯から窓口負担割合が２割となります。被保険者証を提示するときは「有効期限」を必ず確認し、10月以降は今回交付する水色の被保険者証をお使いください。

問 町健康福祉課（☎852・5108）

国民健康保険からのお知らせ

10月1日㈯からは新しい保険証をお使いください

国民健康保険の新しい保険証（被保険者証）を、９月中に世帯主の方へご家族の分をまとめて郵送します。内容をご確認いただき、10月１日㈯以降は新しい保険証をお使いください。

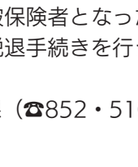
なお、社会保険への加入や住所変更など、保険資格が変わる場合は、速やかに保険証を持参して、町健康福祉課で手続きしてください。

問 町健康福祉課（☎852・5108）

マイナンバーカードが保険証として利用できます

専用のカードリーダーが設置されている医療機関・薬局では、マイナンバーカードを健康保険証として利用することができます。

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには、事前に「マイナポータルサイト」から登録していただく必要があります。



事前登録については、お手持ちのスマートフォンやパソコン（カードリーダーが必要です）のほか、役場の窓口端末（町住民生活課、町健康福祉課）でも行うことができますのでご利用ください。

▶対象となる医療機関は、順次拡大される予定です。

▶これまでどおり、健康保険証も引き続き使うことができます。

問 町健康福祉課（☎852・5108）

後期高齢者医療制度のお知らせ

一定の障害がある方は65歳から後期高齢者医療制度に加入できます

65歳から74歳の方で、一定程度の障がいがある方が申請し、広域連合に認定された場合は75歳になる前であっても後期高齢者医療制度に加入することができます。

ただし、後期高齢者医療制度に加入するかしないかはご本人の選択です。加入しない場合は75歳到達時にご案内します。また、74歳までであれば加入後の脱退も可能です。

▶一定程度の障がいがある方とは

❶障害年金１級・２級の国民年金証書をお持ちの方
❷身体障害者手帳１級・２級・３級をお持ちの方
❸身体障害者手帳４級をお持ちの方で、以下のいずれかに該当する方
- 下肢障害４級１号（両下肢の全ての指を欠くもの）
- 下肢障害４級３号（一下肢を下腿２分の１以上で欠くもの）
- 下肢障害４級４号（一下肢の著しい障害）
- 音声・言語機能障害

❹精神障害者保健福祉手帳１級・２級をお持ちの方
❺療育手帳（重度の区分Ａ）をお持ちの方

▶申請手続き

後期高齢者医療制度への加入を希望する場合は、申請手続きが必要となります。

申請に必要なものは以下のとおりです。
- 障害の程度が確認できる書類（身体障害者手帳、精神障害者手帳、療育手帳、年金証書等）

なお、後期高齢者医療保健制度の被保険者となった場合は、現在加入している健康保険の脱退手続きを行う必要がありますので、ご注意ください。

問 町健康福祉課（☎852・5108）

■全町体育祭を中止します

９月４日㈰に開催を予定しておりました、全町体育祭は、参加町内の中に８月12日から13日にかけて発生した豪雨災害の被害が大きな町内もあることから、事業実施が困難であると判断し中止することとしました。

楽しみにされていた皆さまには大変申し訳ありませんが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

問 町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

■第46回産業文化祭を中止します

10月29日㈯、10月30日㈰に開催を予定していた「第46回産業文化祭」は新型コロナウイルス感染症に関する状況を踏まえ、参加される方々や関係者の安全確保が困難なことから中止することに決定しました。

問 町農林振興課（☎852・5215）

10月13日㈭に

金婚を祝う会を開催します

町では、結婚されて50年を迎えられたご夫婦の金婚を祝う会を開催します。

会では、記念写真の撮影、賞詞および記念品をお贈りします。

なお、昨年度と同じく新型コロナウイルス感染症対策のため、会費制の会食とアトラクションは中止とします。時間も午前中で終了する内容として、お弁当を持ち帰っていただくこととしております。

●日　　時　10月13日㈭　午前10時15分～
●会　　場　五城館
●対象となる方　昭和47年１月から12月までにご結婚されたご夫婦

※対象となるご夫婦には通知を発送しますが、９月９日㈮までに届かない場合は、お手数ですが町健康福祉課へご連絡ください。

問 町健康福祉課（☎852・5128）

がんばる人にまる

（敬称略）

第36回全日本小学生女子ソフトボール大会
▶第３位　舘岡　萌花（五城目小2年・八郎潟ソフトボールクラブ所属）
　　中村　陽穂（五城目小2年・八郎潟ソフトボールクラブ所属）
　　小玉　優心（五城目小2年・八郎潟ソフトボールクラブ所属）

第71回秋田県中学校総合体育大会
◆陸上競技
❖男子共通砲丸投げ
▶第３位　沢田石柚介（五城目一中３年）　※東北大会出場
❖男子共通400m
▶第４位　畠山　日向（五城目一中３年）　※東北大会出場
◆柔道女子個人
▶優　勝　佐々木稟琉（五城目一中３年）
※東北大会・全国大会出場

◆柔道女子個人
▶第３位　原田　菜名（五城目一中３年）

令和４年度東北中学校体育大会
◆柔道女子個人
▶準優勝　佐々木稟琉（五城目一中３年）

令和４年度秋田県共同募金会
赤い羽根共同募金運動キャッチコピー
▶最優秀賞　島﨑　葵（五城目一中２年）

第75回秋田県珠算競技大会
◆高校生団体
▶優　勝　伊藤　凛（秋田北高校１年）
◆高校生個人
▶第３位　伊藤　凛（秋田北高校１年）
◆高校生読上暗算
▶第３位　伊藤　凛（秋田北高校１年）
◆高校生読上算
▶第２位　伊藤　凛（秋田北高校１年）

山内番楽を踊ってみませんか？

500年の歴史を誇る山内番楽を体験してみたい方、学んでみたい方を募集します。

▶対　　象　五城目町在住の方（高校生以上）
▶練習会場　町民センターまたは広域五城目体育館
▶指 導 者　山内番楽保存会（代表：小林　進さん）
▶申し込み　〒018-1723　五城目町上樋口字堂社75
　　五城目町教育委員会生涯学習課　担当　工藤

問 町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

こころの健康に気をつけましょう
9月10日㈯から16日㈮は自殺予防週間です

９月10日㈯から９月16日㈮は、自殺対策基本法で位置づけられている「自殺予防週間」です。大切な命を守るため、この機会に自殺予防・心の健康づくりについて考えてみましょう。

●自殺予防について知っておきたいこと

◆自殺する人の大半は「こころの病」にかかっている

様々な悩みによって追い詰められた結果、うつ病などの精神疾患を発症し、正常な判断ができなくなっていることが明らかとなっています。

◆「うつ病」は、周囲はもちろん本人も気付いていない場合が多い

次のような兆候がある場合は、信頼できる人や医療機関を受診するなど早めに対処しましょう。

■今までにやれたことが楽しめない
■わけもなく疲れたように感じて元気が出ない
■自分が役に立つ人間だと思えない
■なかなか寝付けない、夜中に目が覚めた後眠れない

◆うつ病は「早期治療」で回復する

うつ病は、「心の風邪」と呼ばれることもあり、誰もがかかる可能性のある病気です。また、「早期発見・早期治療」で完治可能な病気ですが、放置すると症状が長引き、深刻化してしまうので注意が必要です。

◆自分にあった「ストレス発散」が大切です

「うつ病」の予防には、ストレスをため込まず、上手に発散することが重要です。

●専門の電話相談も活用しましょう。今月号と一緒にお配りしている「ふきのとうホットライン・相談先一覧」を参照してください。
●「こころの体温計」でメンタルヘルスチェック！

町では、こころの落ち込み度やストレス度などのメンタルヘルスチェックを行えるシステムをご用意しています。スマートフォンやパソコンからアクセスして、こころの健康づくりにお役立てください。

「こころの体温計」は、以下のURLまたはQRコードからアクセスできます。

▶URL（https://www.town.gojome.akita.jp/kenkouiryoufukusi/hoken/kokoro/254）

問 町健康福祉課（☎852・5180）

10月は粗大ごみを収集します

町指定のごみ袋に入らない大きなごみを収集します。
町内会の指定収集場所に、午前８時までお持ちください。
※ごみ袋に入る場合は、可燃・不燃ごみの日に出してください

問 町住民生活課（☎852・5112）

対　象　地　区（町内名）	収　集　日
大川地区全域	10月 3日㈪
馬川地区・森山地区	10月 4日㈫
富津内地区・内川地区	10月 6日㈭
馬場目地区	10月 7日㈮
新里町・広ケ野・希望ケ丘・東磯ノ目・西磯ノ目・矢場崎・ななくら	10月17日㈪
仲町・長町・米沢町・雀舘・昭辰町・舘町・中川原・樋口・岩城町	10月18日㈫
築地町・畑町・新畑町・田町・上田町	10月20日㈭
今町・御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町・紀久栄町	10月21日㈮
全町【午前9時～午後4時　町ストックヤード（小倉）】 会場で粗大ごみを直接受け付けします。※票せんも会場で販売	10月30日㈰

注　意

❶以下の寸法より大きいものは収集しません。
幅1.2m、長さ2.0m、高さ1.0m以内
❷処理手数料として、粗大ごみと書かれた**緑色の票せん**を**一品につき一枚**つけてください。
※氏名の書かれていないもの、しっかりとこん包できていないものは収集しません。
❸畳は八郎湖周辺クリーンセンターに直接搬入をお願いします。
※町で発行する「ごみ搬入認定証」が必要です。
❹粗大ごみの中に**他のごみを入れない**でください。
❺雨どい、トタン、煙突等の建築廃材は収集しません。

ハイ！

まちづくり課です

協働のまちづくりに関する
お問い合わせ
町まちづくり課（☎852・5361）

町民の皆さんによる〝まちづくり活動〟を支援します！

小川口の会（４月３日、４月９日）
道路維持管理（側溝U字溝設置作業）

下山内老人クラブ（６月25日）
町道の草刈り作業

黒土シルバークラブ（６月16日）
町道沿線の草刈り、美化活動

久保町内会（7月3日）
町道沿いの草刈り作業

上山内老人クラブ（７月17日）
町道沿線・町有地の草刈り、清掃

上高崎町内会（７月24日）
町道沿線の草刈り

富田千寿会（７月29日）
町道沿線の草刈り、清掃

門前町内会（７月31日）
町道沿線の草刈り

地域の道路や公園、施設などの維持管理活動を、地域の皆さんから作業していただく場合、必要経費（消耗品、燃料、原材料、借上料など）を町が負担します。

また、地域を語る会（協働のまちづくり座談会）や町内会の座談会も随時受け付けていますので、いつでもご相談ください。

「コミュニティ助成事業」で 活動用備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として行われているコミュニティ助成事業の助成金により、２団体が活動用備品を整備しました。

▶岡本一区町内会
（一般コミュニティ助成事業）
コミュニティ活動に使用するテント、草刈機などを整備しました。

▶浦横町町内会
（一般コミュニティ助成事業）
コミュニティ活動に使用するテント、除雪機などを整備しました。

INFORMATION

知ってて便利　町からのお知らせ

令和４年就業構造基本調査を実施します

就業構造基本調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的としており、国が行う調査の中でも特に重要なものとされています。

９月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

問 町総務課（☎852・5332）

募 環境と文化のむらイベント体験教室のご案内

●手作りきりたんぽづくり
▶日　時　10月23日㈰
▶会　場　環境と文化のむら（野鳥の森）
▶時　間　午前10時～正午
▶参加費　無料

●クリスマスリース作り❶❷
▶開催日　❶11月18日㈮
　❷11月20日㈰
▶会　場　環境と文化のむら（野鳥の森）
▶時　間　午前10時～正午
▶参加費　500円（小学生未満は無料）

※小学生未満のお子様は、保護者と同伴でお越しください。
※いずれも、開催日の１か月前から参加申し込みを受け付けます。

申・問 県環境と文化のむら（☎852・2202）

募 秋田県立学校職員（現業職員）を募集します

秋田県内の県立高等学校、特別支援学校等に勤務し、施設設備の運転管理、校舎内外の環境整備等を行います。

▶募集内容　秋田県立学校職員（現業職員）
▶応募資格　昭和57年４月２日以降に生まれた方
▶応募期限　９月30日㈮

問 県教育庁高校教育課（☎860・5161）

募 60歳以上の方を対象に「せん定講習」を行います

樹木のせん定やロープワーク、雪つりなどの基礎知識を学びます。

※受講料・テキスト代は無料です。
▶開 催 日　10月12日㈬～13日㈭
　午前９時～午後４時
▶場　　所　さざなみ苑（三種町）
▶対 象 者　60歳以上の方
▶定　　員　15人
▶受 講 料　無料
▶申し込み　ハローワーク、シルバー人材センターに置いてある申込用紙に記入のうえ、９月30日㈮までに秋田県シルバー人材センター連合会へお申し込みください。

申・問 秋田県シルバー人材センター連合会（☎888・4680）

「オンラインAターンフェア」を開催します

県では、県内就職希望者を対象とする就職イベント「オンラインAターンフェア」を開催します。

当日は、県内企業や市町村等と県内就職・移住を希望する方との面談を、オンラインでお受けします。

▶日　　時　９月25日㈰
　午前10時～午後３時
▶開催形式　オンライン（Zoomを使用）
▶内　　容　県内企業や市町村等と県内就職・移住を希望する方との面談
▶対 象 等
●県内就職を希望する方（一般・学生、県外在住・県内在住問わず）
●要事前予約（９月24日㈯午後３時まで）

申・問 公益財団法人秋田県ふるさと定住機構（☎826・1731）
▶住所：秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ３階

風力発電所建設の検討開始に伴い説明会を行います

ジャパン・リニューアブル・エナジー㈱は、五城目町内川地区から三種町上岩川地区にかかる県道４号能代五城目線の東側の山間部において、風力発電所の建設に関する検討を開始します。

これに伴い、今後の事業検討の進め方や、年内に予定している山間部への風況観測塔の設置等について、次のとおり説明会を開催します。お忙しいところ大変恐縮ですが、皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、今後も事業検討の進行状況に合わせて説明会等を行い、皆さまにお知らせしながら進めてまいります。

▶日　時　９月11日㈰　午後３時～
▶内　容　説明20～30分、質疑応答で最大２時間程度を想定
▶会　場　内川地区公民館（生きがいセンター）３階
▶対　象　五城目町にお住まいの皆さま

問 ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社事業開発本部　開発第２部
神山・梅澤・安東
（☎03・6455・4900（代表））

広報「ごじょうめ」広告掲載募集中!

▶サイズと料金
たて4.5㎝×よこ18.0㎝ …12,000円
たて4.5㎝×よこ 9.0㎝ …· 6,000円
たて4.5㎝×よこ 6.0㎝ …· 3,600円
▶締 め 切 り　発行日の1か月前
※お申し込み・お問い合わせは
町まちづくり課（☎852・5342）

サイネンショー 秋田展

家庭で大事に飾られた「置物（おきもの）」。秋田や東北にまつわる「置物」。
手離すことになった「置物」を集めて焼き直し、生まれ変わったモノの展覧会を開催します。

展覧会に参加しませんか？

置物を出品、または「作品」になった置物を購入して、本展開催を応援してくださる方を募集中です！
置物はギャラリー「ものかたり」に直接お持ちいただく、または有料の回収サービスにてお引き取りします。
（記念品として作品の一部を進呈します）。

サイネンショー本展について▼

収集対象：耐火性の素材（陶磁、土、鉄など）でできた置物（土産物、オブジェ、小物など）
収集期間：９月 30 日（金）まで
会　　期：2022 年 11 月 3 日（木・祝）～27 日（日）
会　　場：ギャラリー「ものかたり」（五城目町字上町 39　担当：小熊 090-9465-3183）

INFORMATION
知ってて便利　町からのお知らせ

新型コロナワクチン接種証明書をコンビニで発行できます

新型コロナワクチンの接種証明書を、コンビニ等の端末で発行することができます。
▶必要なもの
●マイナンバーカード
●手数料（120円）
※受付時間は午前６時30分～午後11時です。
※対応店舗や詳細は、右のQRコードからご確認ください。
問 町健康福祉課（☎852・5180）

募 すっきりストレッチ教室を開催します

ストレッチや転倒予防に役立つバランス運動を中心にした教室です。
▶対 象 者　高齢者
▶日　　程　9月21日㈬
　午前10時30分～午前11時30分
▶場　　所　五城館　１階多目的ホール
▶講　　師　ADL高齢者体操上級公認指導者　柴田　栄宜さん
▶内　　容　ストレッチ
▶持 ち 物　飲み物、タオル、運動しやすい靴、介護予防手帳（65歳以上でお持ちでない方へ交付します）
▶申し込み　9月20日㈫まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつらつポイント事業の対象です。
申・問 町地域包括支援センター（☎855・1070）

募 健康長寿ビクスを開催します

運動をとおして体力や認知機能の低下を予防しましょう。
▶対 象 者　運動に支障のない高齢者
▶日　　程　❶9月12日㈪　❷9月26日㈪
▶時　　間　午前10時30分～午前11時30分
▶会　　場　五城館　１階多目的ホール
▶講　　師　健康運動実践指導者　白沢尚大さん
▶内　　容　ストレッチ、筋力トレーニング等
▶持 ち 物　飲み物、タオル、運動しやすい靴、介護予防手帳（65歳以上でお持ちでない方へ交付します）
▶申し込み　❶9月9日㈮まで　❷9月22日㈭まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつらつポイント事業の対象です。
申・問 町地域包括支援センター（☎855・1070）

募 男性のための健康運動教室を開催します

男性を対象とした運動教室です。体力の維持・向上を目指しましょう。
▶対 象 者　高齢者（男性）
▶日程・時間

開催日	時　間
10月 6日㈭	
10月20日㈭	
11月24日㈭	
12月 8日㈭	
12月22日㈭	午前10時30分～午前11時30分
令和５年１月12日㈭	
1月26日㈭	
2月16日㈭	
3月 9日㈭	
3月23日㈭	

▶場　　所　五城館　１階多目的ホール
▶講　　師　日本スポーツ協会認定スポーツリーダー・介護予防健康アドバイザー　小山田聖子さん
▶内　　容　ストレッチ、筋力トレーニング、有酸素運動等
▶持 ち 物　飲み物、タオル、運動しやすい内靴、介護予防手帳（65歳以上でお持ちでない方へ交付します）
▶申し込み　各実施日の前日まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつらつポイント事業の対象です。
申・問 町地域包括支援センター（☎855・1070）

募 やさしい健康運動教室を開催します

椅子上で行うことができる軽い運動を中心にした教室です。
▶対 象 者　高齢者
▶日　　時　9月16日㈮　午後1時30分～午後2時30分
▶場　　所　馬場目地区公民館
▶講　　師　健康運動指導士　星　良子さん
▶内　　容　椅子、畳上で行うストレッチ、軽度の筋力トレーニング等
▶持 ち 物　飲み物、タオル、運動しやすい内靴、介護予防手帳（65歳以上でお持ちでない方へ交付します）
▶申し込み　9月15日㈭まで
※マスクを着用し、運動しやすい服装でお越しください。
※五城目町はつらつポイント事業の対象です。
申・問 町地域包括支援センター（☎855・1070）

募 秋田県で「未来農業のフロンティア育成研修生」を募集します

新たに農業を開始する方などを対象に、実習や講座を通じて営農に必要な知識や技術を習得する研修生を募集します。
▶研修先と研修コース
●県農業試験場（作物、野菜、花き）
●県果樹試験場（りんご、梨等）
●県畜産試験場（肉用牛、酪農）
▶研修期間　令和５年４月～令和７年３月
▶応募資格
❶新たに農業を開始する方などで農業で自立する意欲が高いこと
❷研修終了後に確実に県内に就農すること
❸就農予定時の年齢が原則50歳未満
▶募集締切　10月７日㈮
申・問 町農林振興課（☎852・5215）

募 五城目オープンゴルフコンペを開催

町ゴルフ協会では、「誰でも参加できるオープンコンペ」を開催します。
▶期　　日　10月30日㈰
▶時　　間　午前８時56分スタート（８組）予定
▶場　　所　男鹿ゴルフクラブ
▶参加費　3,000円（プレー代別途）
※９月30日㈮まで、下記へお申し込みください。
申・問 町ゴルフ協会　牧野（☎090・1060・4161）

八郎湖長期ビジョン「恵みや潤いのある“わがみずうみ”」

八郎湖水質保全シンボルキャラクター「清龍（せいりゅう）くん」

八郎湖に係る湖沼水質保全計画（第３期）では、八郎湖の望ましい水環境や流域の状況等に係る将来像として長期ビジョンを掲げ、令和８年度をめどに達成することを目指しています。
流域に暮らす住民・事業者や行政がこの長期ビジョンを共有し、その実現に向けて、１人ひとりができることを考えましょう。
▶“わがみずうみ”八郎湖が、
●農業や漁業など、湖にかかわる人々に持続的な恵みをもたらす
●水遊びや遊漁など、子どもたちから大人までが潤いに包まれる
●鳥や魚や植物など、多様な生き物が命を育む
こうした良好な水環境を持つ、恵みや潤いのある湖となることを目指します。
県の取り組みは、「https://www.pref.akita.lg.jp/hachiroko」または、検索サイトで「八郎湖環境対策室」を検索してご覧ください。
問 県生活環境部環境管理課　八郎湖環境対策室（☎860・1631）

秋田働き方改革推進支援センター出張相談会のご案内

就業規則の作成方法、労務管理全般の相談、雇用関係助成金の活用などについて、社会保険労務士が無料でご相談に応じます。
▶日　時　９月30日㈮　午後１時30分～午後４時30分
▶会　場　湖東３町商工会　五城目事務所（五城目町西磯ノ目1丁目3-1）
※事前予約制です。相談日の前日までに、下記へ電話でお申し込み下さい。
申・問 秋田働き方改革推進支援センター（✉0120・695・783　または　☎018・865・5335）

町功労者のご逝去

八柳　知三さん

平成14年町功労者の八柳知三さん（90歳・大川）が、８月19日に永眠されました。
八柳さんは、昭和25年から平成４年までの42年間、教職にあり、この間、馬場目小学校の教頭等を歴任され、児童・生徒の育成に尽くされました。
また、町教育委員会委員長を務められ、教育行政の円滑な運営に徹し、学校教育の充実に尽力されるなど、本町の教育振興に多大な貢献をされました。
謹んで哀悼の意を表します。

ルールを守ってたのしいくらし

「秋の全国交通安全運動」9月21日㈬から30日㈮まで
9月30日㈮は「交通事故死ゼロを目指す日」です

秋の全国交通安全運動がスタートします。夕暮れが早くなってくるこの時期、歩行者や自転車の見落としによる事故が増える時期でもあります。ドライバーの皆さんはもちろん、歩行者や自転車利用者も反射材を身に着けるなど、交通事故防止に努めましょう。

令和4年飲酒運転等追放競争結果　1位（全県25市町村）　令和4年7月末現在

JAあきた湖東 の漬け物ブランド
清流ほたるの郷
JA農産物直売所
「湖東のやさい畑」
☎893-6230

タクシー・ジャンボタクシー
（9人乗2台）のご用命は、
無料電話 0120-122130

湖東タクシー㈲
五城目町字鵜ノ木64-13 ☎018・852・2130
朝7時～夜12時まで
時間外の運行については別途ご相談ください。

宝くじ公式サイト
いつでも、どこでも。宝くじをもっと手軽に、もっと便利に！
＼ 24時間いつでもネット購入 ／
宝くじ　LOTO　BINGO5　NUMBERS　ナンバーズ4
NEW　QuickOne　いつでも買える。秒で結果でる。
会員登録はこちら
お問い合わせ先　宝くじコールセンター　TEL 0570-01-1192（ナビダイヤル 有料）　TEL 011-330-0777（有料）

2022年 10月ごみ収集日程

	収集町内	収集日	曜日
可燃ごみ	新里町・広ケ野・希望ケ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	3日・ 6日・10日 13日・17日・20日 24日・27日・31日	月・木
	馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区全域	4日・ 7日・11日 14日・18日・21日 25日・28日	火・金
	雀舘・昭辰町・舘町・中川原・矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目 馬川地区全町内・森山地区・ななくら（仮称）	1日・ 5日・ 8日 12日・15日・19日 22日・26日・29日	水・土

		収集町内	空きビン類 ガラス類他	空きカン類 金属類他
資源ごみ	不燃ごみ	馬場目地区・富津内地区・内川地区	10日(月)	24日(月)
		新里町・広ケ野・希望ケ丘・馬川地区（樋口・岩城町を除く） 森山地区・**下樋口・石崎・西野・谷地中・曙町**	11日(火)	25日(火)
		今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀舘・昭辰町・**大川（1組～7組）**	12日(水)	26日(水)
		築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら（仮称）	13日(木)	27日(木)
		田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・舘町・中川原・樋口・岩城町	14日(金)	28日(金)

資源ごみ	ペットボトル	5日・19日(水)　（全町）	
	古紙類 新聞・雑誌類・段ボール・紙パック	五城目地区・馬川地区	8日(土)
		馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	22日(土)

◆収集日にご注意ください。
▼10月10日(月)は、祝日ですが、通常どおりごみの収集を行います。

◆次のことを必ず守ってください。
▼ごみ袋は、必ず氏名を書いて、午前8時までに出してください。

◆大量にごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。
❶(有)丸ノ内サービス（☎845・7099）
❷加藤商事㈱（☎852・2960）
❸五城目町シルバー人材センター（☎853・8701）
※収集に関するお問い合わせは、町住民生活課（☎852・5112）まで

地域図書室 わーくる だより

みんなあつまれ！

新着図書や蔵書は「蔵書検索システム」からどうぞ。QRコードからのアクセスはこちらから➡

おすすめの1冊！ ❸ 護られなかった者たちへ

中山　七里／NHK出版

齊藤　幸作さん（雀　舘）

中山七里はどんでん返しの帝王といわれる作家だ。そのどんでん返し方がなんとも痛快だ。
ミステリー小説を何冊も読んでいると、前半を読んだだけで犯人の目星がついてくるが、七里作品は最後までわからない。
「護られなかった者たちへ」は護られるべき人が福祉保健事務所の厚い壁によって阻まれて飢え死にしたことで殺人事件が起こる。
税金は望まなくとも強制的に納めさせられるが、給付はかなりの難関をくぐらないと実現しない。矛盾だらけの社会構造に警鐘を鳴らす、社会派ミステリーだ。七里作品は癖になる。

新着図書の紹介

「大連合」
堂場瞬一／実業之日本社

「おとがあふれてオムライス」
夏目義一／福音館書店

「わーくる」の開室時間

▶平　　日　午前10時30分～午後6時30分
▶土日祝日　午前9時～午後5時
▶休 室 日　毎週火曜日（祝日関係なく）
　　毎月第3木曜日

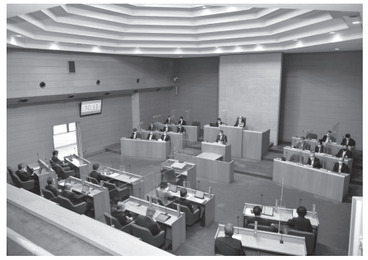
問 地域図書室「わーくる」(☎838・1162)

9月行事予定

9/3 (土) 五中祭（体育祭・文化祭）　8：50～五城目一中
5 (月) 町議会9月定例会　役場議場・16日まで
7 (水) 朝市健康相談　10：00～朝市ふれあい館
10 (土) わらしべ塾折り紙教室　10：00～すずむしクラブ
17 (土) わらしべ塾サッカー教室　10：00～馬川地区公民館
22 (木) 高齢者体力づくり教室　9：30～広域五城目体育館
23 (金) わらしべ塾作って遊ぼう　10：00～町民センター
25 (日) ごじょうめ朝市plus＋　9：00～朝市通り

町議会 9月定例会の日程(予定)

※傍聴席は、席数を制限させていただく場合があります。



- ❖9月 5日(月)　午前10時～　本会議　町長行政報告、決算特別委員会の設置
- ❖9月 6日(火)　午前10時～　本会議　一般質問、議案上程
- ❖9月 7日(水)　午前10時～　本会議　議案上程　各常任委員会
- ❖9月 8日(木)　午前10時～　各常任委員会
- ❖9月 9日(金)、12日(月)、13日(火)、14日(水)、15日(木)　午前10時～　決算特別委員会
- ❖9月16日(金)　午前10時～　本会議　決算特別委員長報告・各常任委員長報告、質疑、討論、議決

問 町議会事務局（☎852・5411）

町長の主な予定（9月）

5／令和4年9月議会定例会（～16日・町役場）
21／町村会正副会長会議（秋田市）
29／秋田県市町村職員共済組合組合会議員研修視察（兵庫県・10月1日まで）

町長交際費（7月）

●会　費	1件	3,000円	秋田県市町村総合事務組合決算審査懇談会
●その他	2件	9,800円	男鹿潟上南秋支部消防操法大会に係る第10・11分団激励、男鹿潟上南秋支部消防操法大会に係る第10・11分団出場報告会
合　計	3件	12,800円	／ 令和4年4月～7月の合計……61,190円

●「だまこマンをさがせ！」の答え
23ページ

おくやみ申し上げます

□□	□□さん	81歳	7月 1日	町　村
□□	□さん	89歳	7月 3日	合　地
□□	□□さん	94歳	7月 6日	一番町
□□	□□さん	83歳	7月 7日	町　村
□□□□	さん	86歳	7月 9日	昭辰町
□□	□□さん	93歳	7月15日	広青苑
□□	□□さん	75歳	7月21日	畑　町
□□	□□さん	97歳	7月22日	新畑町
□□	□さん	96歳	7月23日	門　前

町の人口と世帯

令和4年7月末現在

		前月比	昨年比
人　口	8,466人	（－15）	（－227）
（男）	3,961人	（－ 3）	（－ 96）
（女）	4,505人	（－12）	（－131）
世　帯	3,896世帯	（－ 3）	（－ 43）

7月中の転入者数 6人、転出者数 9人

だまこマンをさがせ！

町の美味しいヒーロー・だまこマンが今月号のどこかに登場しています。皆さんは見つけられましたか？
※答えはこのページの右下を参照

編集後記

㊎40人が出席した二十歳のつどい。人生の新たな門出を迎えた皆さんの、未来への希望に満ちた表情や大人としての自覚が備わった凛とした佇まいが印象的でした。今後もそれぞれの道でご活躍されるよう、心から応援しています。(藤田倫治)
㊐このたびの豪雨で被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。
停滞する前線の影響で降り続いた雨が、町の観測史上最大を記録し、大きな被害をもたらした今回の災害で、自然災害の恐ろしさを痛感させられました。(佐藤陽子)

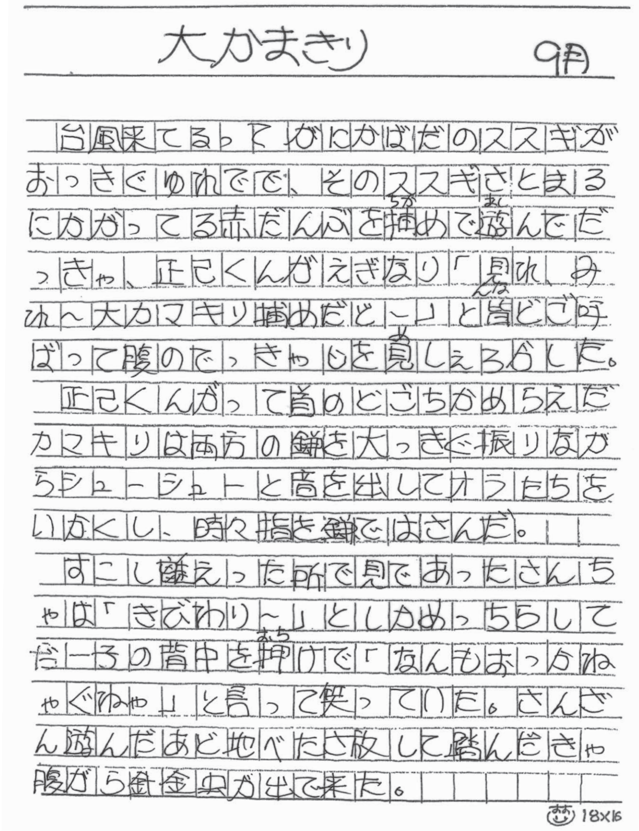
広報 GOJOME 令和4年9月1日発行(毎月1日発行)No.1058 編集・発行／五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1丁目1番地 TEL.018・852・5342 FAX.018・852・3151 印刷／湖東印刷所

『わらしだ』とは五城目弁で『子どもたち』の意味

なつかしの
ごじょうめのわらしだ

No. 318

作：大石清美


大かまきり　9月

台風来てるってがにかばだのススキがおっきぐゆれでで、そのススキさとまるにかがってる赤だんぶを捕めで遊んでだっきゃ、正己くんがえぎなり「見れ、みんな大カマキリ捕めだど〜」と皆どご呼ばって腹のだっきゃんを見しえろがした。
正己くんがって首ぬどごちかめらえだカマキリは両方の鎌さ大っきぐ振りながらシュートシュトと音を出してオラたちをいかくし、時々指さ鎌ではさんだ。
すこし離えった所で見であったさんちゃは「きびわりぃ〜」としかめっちらしてだーちの背中を押ちけで「なんもおっかねゃぐねゃ」と言って笑っていた。さんざん遊んだあと地べたさ放して踏んだきゃ腹がら針金虫が出て来た。

18×16

#あっと五城目

皆さんから寄せられた投稿をご紹介します。
町の風景やグルメ、おすすめスポットなど、町の魅力を「#あっと五城目」を付けて発信してみませんか？

投稿者：masahikoishigaki さん

『朝焼けの森山』

森山の背後から朝日が昇るころ、辺り一帯の空が朝焼けに染まり、手前に広がる八郎湖がその色を映し出します。（写真は男鹿市払戸から撮影）

投稿方法　公式Instagram　公式Facebook

こんにちは あかちゃん

生まれてきてくれてありがとう！
兄弟仲良くね❤
パパ・ママから

□□　□□くん
7月27日　□□・□□□　東磯ノ目

□□　□□ちゃん　7月22日　□□□・□□　新畑町

今月のスマイルさん　2022.9

VEGETABLE OIL INK 印刷には環境にやさしい植物油インキを使用しています